

市立田沢湖病院、内科科長に鈴木医師が着任

4月から内科として勤務させていただいております、鈴木直志(すずき なおし)と申します。出身は旧河辺町の岩見三内です。一昨年まで横手市の市立大森病院に勤務し、昨年は母校の自治医大での研修期間でした。

田沢湖は幼少の頃、幾度となくスキーに訪れたなつかしい場所です。また、山に囲まれた自然豊かな環境は地元とよく似ており、心が落ち着きます。家族そろって田沢湖地区の皆様のお仲間に入れていただき、地域の活動やスポーツなどにも参加したいと思っています。

よりよい地域医療のために精一杯がんばりますので、皆様どうぞよろしくお願いたします。



交通安全を呼び掛けるパレード

春の全国交通安全運動パレード

春の全国交通安全運動が4月6日から15日までの10日間、全国一斉に実施されました。安全運動初日の6日、仙北地区安全運転管理者協会(鬼川慈郎会長)は、無事故祈願祭の後、地元関係者とともにチンドン屋さん2人を招き「しないさせない“飲酒運転”」の桃太郎旗を掲揚しながら、伝承館前より、立町ポケットパークまで交通安全パレードにより、交通事故防止を呼びかけました。チンドン屋さんの興行は、もの珍しさもあり好評を得たが、「時間帯をずらせばもっと効果的だった」との声も。

平成19年度秋田わか杉国体 仙北市実行委員会第2回総会



3月26日、秋田わか杉国体仙北市実行委員会の平成19年度第2回総会が角館交流センターで行われました。

総会では、報告事項として国体開催に向けた平成19年度の活動についての事業報告がされました。続いて、歳入歳出収支決算、目的達成による実行委員会の解散と会則の廃止についての議案が原案のとおり承認されました。

その原案が承認され、3月31日に実行委員会が解散されたほか、同じく国体事務局も解散となりました。今まで、国体開催にご協力いただいたみなさんに感謝いたします。ありがとうございました。

道路清掃ボランティア

角館の桜まつりを前に、4月11日に万六建設(株)(田中恒雄代表)から10名、4月15日に角館町建設業協会(相馬博之代表)から32名が参加し、市内の主要1・2級路線を主に道路清掃ボランティアを行いました。

冬期間の除雪で路肩に寄せられた土砂やカンなどのごみの収集や、道路施設などを清掃して回りました。花見期間に、全国からの観光客に気持ちよく散策してもらいたいということでの取り組みです。参加者は「これを機会に道路だけではなく全体のクリーンアップにつながっていけばいいね」と話をしていました。皆さん、ありがとうございました。

